



平成 25 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 日本アジアグループ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 呉 文 績  
(コード番号 3751 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 取締役 渡 邊 和 伸  
(TEL. 03-4476-8000 代表)

### 業績予想と実績の差異に関するお知らせ

平成 24 年 6 月 27 日に公表した平成 25 年 3 月期（平成 24 年 5 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）の業績予想と実績の差異について下記の通りお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 25 年 3 月期 通期連結業績予想と実績の差異（平成 24 年 5 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	64,369	1,978	596	119	47.63
実績値(B)	64,384	1,497	673	1,038	406.07
差異額(B-A)	15	△481	77	919	
差異率(%)	0.0%	△24.3%	12.9%	772.3%	
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 4 月期)	60,919	△699	△2,527	2,507	1,549.81

※ 平成 25 年 3 月期は、決算期変更に伴い 11 ヶ月決算であります。

#### 2. 連結業績予想と実績の差異理由

当社グループはグループ内組織再編を通じて、経営意思決定のスピード化、相互連携の強化による総合力の発揮および本社機能集約による業務効率化を具現化する体制整備を行い、事業の拡大と収益性の向上に努めてまいりました。

その結果、平成 25 年 3 月期の通期連結業績につきましては、既存事業（空間情報コンサルティング事業、グリーンプロパティ事業、ファイナンシャルサービス事業）の収益性向上により営業利益、経常利益の黒字化を達成しました。営業外損益では、11 月以降の対ユーロにおける円安反転により為替差益が発生し、さらに持分法による投資損益の改善等から経常利益が増益、当期純利益は投資有価証券売却益等の特別利益の計上により大幅増益となりました。

以上